

川崎学園からのお知らせ

旧川崎医科大学附属川崎病院跡地の整備計画決定 「川崎医科大学高齢者医療センター」、 「川崎医療短期大学新校舎棟」を新設

2020(令和2)年に創立50周年を迎える学校法人川崎学園は、創立50周年記念事業として、旧川崎医科大学附属川崎病院跡地に、新病院「川崎医科大学高齢者医療センター」と、「川崎医療短期大学新校舎棟」を新設します。

川崎医科大学高齢者医療センターは、病床数102床を有し、亜急性期から回復期、さらには在宅療養において、地域の方が住みなれた場所で安心して療養生活を送ることができる医療福祉を提供していきます。

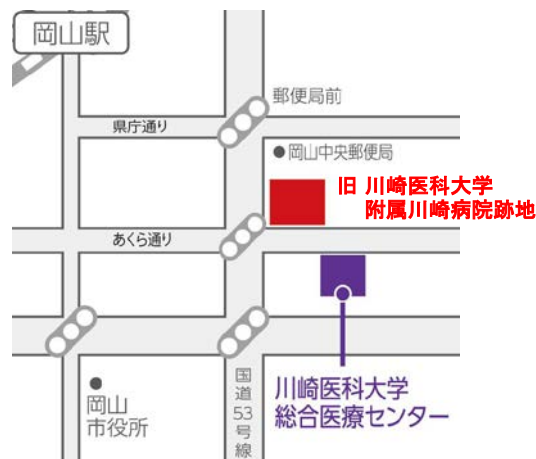
川崎医療短期大学新校舎棟では、看護科、医療介護福祉科の学生(収容定員:520名)が、「将来、人間性豊かな‘医療福祉人’として活躍する」という夢に向かって学ぶこととなります。

これら2つの施設に、2016(平成28)年に開院している「川崎医科大学総合医療センター」をあわせた3つの施設を「川崎学園岡山キャンパス」とし、新たな教育・診療・研究の拠点として整備します。

これにより、超高齢社会における急性期医療から在宅療養支援まで幅広い分野の医療福祉を担う人材育成のより一層の充実を図り、創設者川崎祐宣の思い「医療は患者さんのためにある」を、教職員並びに学生一人ひとりが大切に継承し、これからも皆様から信頼していただけるよう、地域医療を支援する役目を果たしていきます。



南西側から見た外観イメージ



■ 川崎医科大学高齢者医療センター

川崎医療短期大学新校舎棟

2022(令和4)年 竣工予定

■ 総事業費概算 50億円

<担当>

学校法人 川崎学園

大学事務局 企画部

岡山キャンパス開設準備室

室長 遠藤 賢二

Tel 086-462-1111(代) 内線 16113